



農家向け

～やまがた農業ぷちワーク～

1日農業バイト「daywork」 利活用ガイドライン

デイワーク



1日農業バイト「daywork」は1日単位から農業で働きたい人と農業者をつなぐスマートフォンアプリケーションです



- パートさんやアルバイトさん探しに困っている！
- 忙しい時期・作業のみ対応できる人手を探している！（1週間から数週間来てくれる人がほしい）
- 急遽人手がほしい！

今まで

- 募集方法がよく分からない
- 募集をしても人が集まらない（希望する期間で来てくれる人がいない）

現状は

- スキマ時間や副業で働きたい社会人、主婦、学生、シニア層が増えている！
- アプリやインターネットで仕事を探す求職者が増えている（手軽・簡単）！
- 1日単位でも続けて来られる方もいる（仕事が合えばリピーターに）！



デイワーク
daywork 2021年山形県利用状況
(2021年4月～2022年3月)

登録農家数	193農家
募集人数(農家が募集した延べ人数)	3,591人
応募人数(求職者の申込人数)	4,973人
成立人数(成立+中止人数)	3,181人
マッチング率(成立人数÷募集人数)	89%
募集倍率(応募人数÷募集人数)	138%



休日や空いた時間に働きたい！

ちょっと考えを変えて／
1日単位のパートさんやアルバイトさんを
雇用してみましょう!!

→時間や仕事の内容を細かく分解してみてください。
きっと1日単位のアルバイトにも任せられる仕事があるはずです。

これからは1日農業バイト「daywork」を求人活動に利用しよう！



まずは、アプリをスマホにインストールするだけ！

「daywork」の便利な機能

おすすめポイント1

求人を1日単位で募集

おすすめポイント2

スマホアプリでの操作（操作が簡単）

おすすめポイント3

応募者・求職者はアプリ内のメッセージでやり取り可能

おすすめポイント4

応募者のお仕事履歴がアプリ内で確認可能
(アプリを利用して農業に従事した内容や回数)

おすすめポイント5

アプリ内で運営会社に質問可能(操作や求職者対応等)

App Store または Google Play にアクセスし「daywork」で検索するか、
カメラで以下のQRコードを読み取り、表示されたアプリをインストール
してください。完了するとホーム画面に追加されます。

※端末によって操作が異なることがありますので画面に指示に従ってください。

●iPhoneの方



●Androidの方



1日農業バイト「daywork」操作方法

(アプリのインストール方法)

App StoreまたはGoogle Playにアクセスし「daywork」で検索するか、カメラで右記のQRコードを読み取り、表示されたアプリをインストールしてください。



1

ログイン方法(自分でアカウントを作つてログインする)

①アプリを起動し、画面下にある「マイページ」をタップします。②ページ下の方、オレンジ色の枠内(生産者の方)までスクロールします。③「アカウントの作成」をタップします。④⑤全ての項目を選択・入力していきます。



⑥⑦必要事項の入力が済んだら、ページ最下部にある「アカウントを登録」をタップします。

⑧確認画面が表示されるので、「OK」をタップすればアカウントの登録完了です。

⑨アカウント登録後、画面下部の「メッセージ」から「ロック解除」と送信すると、

仕事の募集ができるようになります。



2 仕事を1日募集する

- ① アプリを起動し、画面下にある「仕事の募集」をタップします。
② ③ 次にカレンダーから募集したい日をタップし、仕事登録をタップします。④ 必要事項を入力します。



- ⑤ ⑥ 必要事項の入力が済んだら、ページ最下部の「OK」と「仕事登録」をタップすると登録できます。



3

応募者を成立させる

①②仕事に応募があるとスマホに通知が来ます。ページ最下部の「メッセージ」をタップすればメッセージを確認することができます。③次に、ページ最下部の「仕事の募集」をタップします。④応募のあった仕事に赤く「応募」マークが表示されているのでタップします。⑤青枠で応募者が表示されるので、タップすると応募者の情報を見るることができます。



⑥⑦応募者のページをスクロールしていくと、過去の履歴を見ることもできます。

採用前にメッセージを送って、条件などを確認することも可能です。

⑧⑨採用するには、少し上に戻り「成立させる」をタップすれば成立です。



! 利用する上の心得

- 求職者を雇用して農業を営む経営主であることを自覚し、適正な雇用管理に努めること。
- 求職者に対し、人種・国籍・信条・性別・社会的身分・門地・従前の職業等を理由として、差別的な取り扱いは一切しないこと。
- 労働基準法を理解し、求人情報に登録した条件(必要な条件・期間・就業時間・仕事の内容・時給・日給・休日・トイレの有無・休憩時間等)を遵守すること。
- 求職者の立場にたった指導を心掛け、求職者にまた働きたいと思ってもらえる働きやすい魅力的な職場づくりに努めること。

4

求職者とメッセージでやりとりする

- ① 求職者から連絡が来ている場合にはお使いのスマホに通知が来ます。通知が来ていない場合でもやりとりは可能です。まずはアプリを起動し画面下の「メッセージ」をタップします。②~④ ここにメッセージを入力し「書き込み」をタップすればやりとりできます。



- ⑤ 書き込みが反映されます。求職者にはメッセージが届き、通知が表示されます。

- ⑥~⑦ このメッセージには絵文字も使えます。入力の際に絵文字を選んで入力することでメッセージに絵文字が使えます。



5. 安全・安心に農業に従事できるよう、農業機械、刃物、農具の整備、作業場所の整理整頓など農作業環境に配慮すること。

6. 賃金は、求職者の意向に沿った形で支払うこと。

7. 農作業を行う場所及びその周辺には必ず仮設トイレ等を設置すること。

8. アプリの利用開始までには、労災保険等に加入していることが望ましい。

9. 採用・不採用に関係なく、応募者個人から得た個人情報は、目的外で利用しないこと。
また、個人情報が漏洩しない確実な方法で処理し、適切な取り扱いを行うこと。



今後利用を検討する農家の方へメッセージ

花き農家の事例(山形市)

経営形態 株式会社

従業員 正社員4名、パート(年間雇用)5名、パート(季節雇用)5名

作物 花苗、野菜苗

「daywork」で成立した雇用件数 457件 (2022年4月～11月)



「daywork」を使ったきっかけ

知り合いの農家さんにアプリを勧められ登録、早速募集をしてみた。

「daywork」を使ってみて

不安点と結果

- ・アプリを使いこなせるか? → 操作自体は簡単だった。最初は募集を止める方法が分からず、応募がどんどん来てしまった。
- ・応募があるか? → 求人してからすぐ応募が来て驚いた。ほぼ毎回募集人数は埋まった。
- ・どんな人が来るのか不安 → 若い人が多い。dayworkを介した雇用から、臨時のパート雇用に繋がった人も数名いた。

現場での工夫

- ・(応募者と成立後、) アプリ上で必ずやり取りを行って意思疎通を図り、駐車場の位置や仕事上の注意点などを事前に伝えておく。
- ・現場でも一から丁寧に指導するが、作業マニュアルを作成し、アプリ上で事前に送って確認してもらっている。
- ・スタッフとdayworkの働き手に名札を付け、付ける位置をそれぞれ変えることで、スタッフとの区別ができるようにする。

大変だったこと

- ・直前になって来れなくなる人がいた。
→ 気にしないこととし、求人数を多めにした。
- ・賃金を毎回現金で支払っているが、作業時間短縮した場合など、再計算が必要になる。
→ あらかじめ小銭を多めに用意しておく。

良かったこと

- ・農業が好きな人や仕事に前向きなやる気のある人が多く、まじめに働いてもらっている。
- ・急に忙しくなって求人をかけても、人数が集まる。
- ・副業として来てくれる人が多いので、他の職業の話を聞けて楽しい。

果樹農家の事例(東根市)

経営形態 家族経営

従業員 パート(年間雇用)1名、パート(季節雇用)7名

作物 さくらんぼ／りんご／西洋なし／もも／約4ha

「daywork」で成立した雇用件数 455件 (2022年4月～11月)



「daywork」を使ったきっかけ

県職員からアプリの登録を勧められた。6月頃に人手が足りなくなり、アプリを使って求人をかけた。

「daywork」を使ってみて

不安点と結果

- ・アプリを使いこなせるか? → 最初のころ操作方法が分からない場合、アプリ登録を勧めてくれた県職員や、基本的なところは家族に聞いた。
- ・応募があるか? → 応募がある日もあれば、ない日もあった。土日や連休は応募が多い傾向にあった。
- ・どんな人が来るのか不安 → さくらんぼが好きな人や、忙しい農家を助けたいという理由で来てくれた人が多かった。

自農園がテレビに取り上げられ、それで興味を持って来てくれた人もいた。

現場での工夫

- ・dayworkの働き手は農作業に慣れてない人もいるので、声掛けなど気を配るようにしている。
- ・dayworkの働き手との間に不公平感が生まれないように、季節労働のパートさんにも気を配るようにしている。

大変だったこと

- ・新しい人が毎回来るので一から教えなければならず、特に忙しい時期は従業員の負担になった。
- ・現金で日払い制をとっているため、その手続きが大変。
- ・人によって作業スピードが大きく違うことがある。

良かったこと

- ・働きに来てくれた人が、後日さくらんぼを注文してくれた。
- ・車中泊の人や学生など若い人がやる気を出して働いてくれて、自分たちもやる気が出た。
- ・以前に働いてもらったことがある人がリピーターとして来てくれるることもあり、嬉しかった。

実際にdayworkを利用した方の
声を紹介します



野菜農家の事例(鶴岡市)

経営形態 家族経営

従業員 年間雇用1名、臨時雇用2~3名

作物 メロン／南瓜／赤かぶ／ミニトマト／青菜など葉物類／約3ha

「daywork」で成立した雇用件数 158件 (2022年4月～11月)



「daywork」を使ったきっかけ

市の担当者からアプリへの登録を勧められ登録した。しばらくして、ミニトマトの作業が忙しくなってきたので、試しに使ってみた。

「daywork」を使ってみて

不安点と
結果

- ・アプリを使いこなせるか? → 問題なく使いこなせている。
アプリ上で改善してもらいたい点は、運営会社に要望メッセージを送っている。
- ・応募があるか? → 最初は応募が半分くらいしかなかった。平日は他の仕事をしていて、土日にdayworkで応募する人が多いことを知り、求人方法に活かした。
- ・どんな人が来るのか不安 → 働きぶりが良い人とそうでない人がいたが、丁寧に教えたり家族で情報を共有したりして気を配った。

現場での工夫

- ・保育園の送り迎え等が必要な人がいる。
→ 時短にするなど、働く時間は柔軟に対応している。
- ・できるだけ自分で作業を教えるが、初めて作業する人と作業に慣れている人でグループを作り、分からない人が聞ける環境を整えている。
- ・トイレや休憩の声掛けを頻繁に行う。

大変だったこと

- ・現金日払いのため、毎回お金の用意に手間がかかる。
- ・畑が分かれているため、家族側もそれぞれ分かれて作業しなければいけない。
- ・アプリ導入初期は初めて農作業する人も多く、皆さんに一から教える必要があった。

良かったこと

- ・人手が増えるので、その分仕事がはかどる。また自分自身も他の作業に従事したり、休んだりすることができた。
- ・他の農家さんが働き手として応募してくれたことがあり、労働力としてはもとより、いろいろな情報共有ができた。

果樹農家の事例(東根市)

経営形態 株式会社

従業員 役員3名、社員1名、パート(年間雇用)10名

作物 さくらんぼ／西洋なし／いちご／もも／約3ha

「daywork」で成立した雇用件数 108件 (2022年4月～11月)



「daywork」を使ったきっかけ

いちごの苗づくりの時期に臨時に人手が必要になった。
そんな中、dayworkを利用している他の農家さんに教えてもらい実際に登録、求人を行った。

「daywork」を使ってみて

不安点と
結果

- ・アプリを使いこなせるか? → 初めは使いこなすのに苦労した。アプリを勧めてくれた他の農家さんに操作方法を聞いた。
慣れてきてからは操作は簡単だと感じている。
- ・応募があるか? → 初めからどんどん応募が来て驚いた。
- ・どんな人が来るのか不安 → 皆さん農業に興味を持っており、気軽に楽しんでもらえていると感じている。

現場での工夫

- ・いきなり難しい作業ではなく、なるべく取り組んでもらいやすい仕事をさせる。
- ・現場では、スタッフがdayworkの働き手と一緒につくようとする。

大変だったこと

- ・最初はアプリの操作に慣れず苦労した。アプリ運営会社Web上のマニュアルの存在を知らないかった。
- ・過去に連絡がなく遅れてきた人がいて、心配な上に、スタッフも作業に取り掛かれず時間にロスが生じてしまった。

良かったこと

- ・農作業体験に興味がある人やいざれ農業をしたい人など、農業に関心があり働きに来てくれるとの縁ができた。
- ・調理師や事務員など、普段とは全く違う他業種の人が働きに来てくれて、農園スタッフもどんな話が聞けるか毎回楽しみにしている。
- ・働きに来てくれた人が農園のInstagramをフォローしてくれて定期的にメッセージをくれるなど、その後の交流もできた。

働きたい農家になるために意識すること！



仕事に慣れていない農業アルバイトの方々。今は初心者でも、仕事に慣れれば大きな戦力になっているはず。未来の自分たちのためにも今一度、接し方を考えてみませんか？

Point 1

応募者の気持ちを 「ねぎら」 労った対応を

応募者も時間を押さえて、アルバイトに来ます。たとえ、やむを得ない理由であったとしても次回に繋がる対応を。

Point 2

応募があったら即日対応

応募者も予定を押さえて応募しています。早めの対応で、両者が気持ちよく仕事ができる環境を整えておきましょう。

Point 3

作業内容が変わる場合は 事前に説明を

作業内容が変わる場合は、できれば事前に連絡をしてあげましょう。一言添えるだけで今後の印象がグッと変わります。

Point 4

作業前の指示や説明は丁寧に

「見て覚えて」はNG。作業の意味も伝えられるとベスト！バイト同士で教え合う雰囲気作りを。

Point 5

指示系統は明確に。 理由も説明しましょう

あの人にはこう言われた、この人にはこう言われた。よくある話ですが、明確にしておきましょう。

Point 6

注意するときは穏やかに。 説明もしてあげて

怒鳴ったところで、萎縮してしまうだけ。危険があって、大きな声を出した時はその後にフォローの一聲をかけましょう。

Point 7

タバコは離れて、 吸殻も捨てない

例え趣味・趣向とはいえ、タバコに嫌悪感を抱く人は増えています。未来の人材確保のために、気をつけてみては？

Point 8

定期的に声を かけてあげましょう

新しい職場であればあるほど、休憩や心配事があるても、労働者から声をかけにくいのが人間の性。ぜひ雇用者側から声をかけましょう。

Point 9

やむを得ない短縮は 理由を伝えましょう

仕事を早く終わらせたい時は必ずあります。その場合は、理由や給料がどうなるのかを伝えてあげましょう。

Point 10

日給より減額する 場合は特に注意

早く仕事が終わるのはよいことです、稼ぎたいと思ってている人も中にはいるものです。その人の考えを聞き、理由もしっかり伝えてあげましょう。

Point 11

中身はその場で確認を

当日現金で支払う場合、その場で中身を確認してもらって、何かあればすぐ対処できるようにしておきましょう。

資料提供:十勝アグリワーク

働きたい農家 働きたくない農家

農業アルバイト経験者の声を集めてみました。』

YouTubeで
公開中！
ぜひご覧ください



農業アルバイト経験者のアンケート結果を元に制作された動画で「農業生産者の気持ちよかつた受け入れ方」「感じの悪かった受け入れ方」等の事例集がまとめられています。

